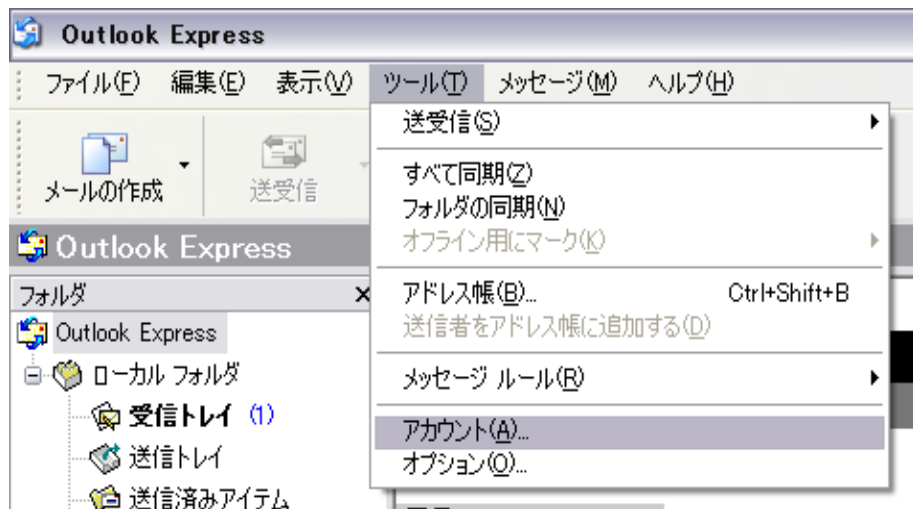


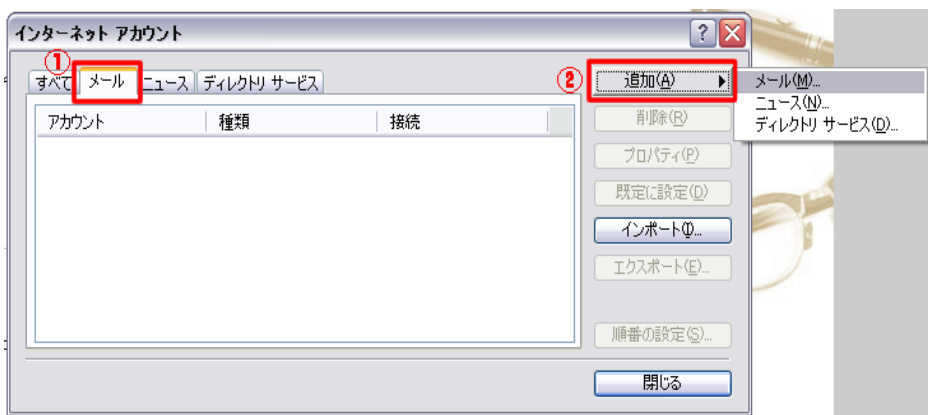
Outlook Express

メール設定方法

まずはソフトを起動し、画面左上の「ツール」→「アカウント」を選択します。



①メールタブを選択後、②の「追加」をクリックします。



相手先に表示される名前を入力し、「次へ」をクリックします。



メールアドレスを入力
します。

インターネット接続ウィザード

インターネット電子メール アドレス

電子メールのアドレスは、ほかのユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。

電子メール アドレス(E):
例: t-chofu@microsoft.com

例: info@fsfield.jp
アカウント ドメイン名

メールアドレス

<戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

送受信サーバーの
設定を行います。

インターネット接続ウィザード

電子メール サーバー名

受信メール サーバーの種類(S)

受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバー(O):

SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用するサーバーです。
送信メール (SMTP) サーバー(O):

**例: ドメイン名がfsfield.jpの場合
mail.fsfield.jp**

<戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

※プロバイダによっては、送信サーバーをプロバイダ指定の送信サーバーを利用しないとメールの送信が行えない場合があります。

アカウント情報を入力
します。
アカウント名には、メール
アドレスを全て入力してく
ださい。

インターネット接続ウィザード

インターネット メール ログイン

インターネット サービス プロバイダから提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。

アカウント名(A): info@fsfield.jp

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(S)

メール アカウントにアクセスするとき、インターネット サービス プロバイダがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を必要としている場合は [セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する] をオンにしてください。

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する(S)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

完了を選択してメール
詳細設定を行います。

インターネット接続ウィザード

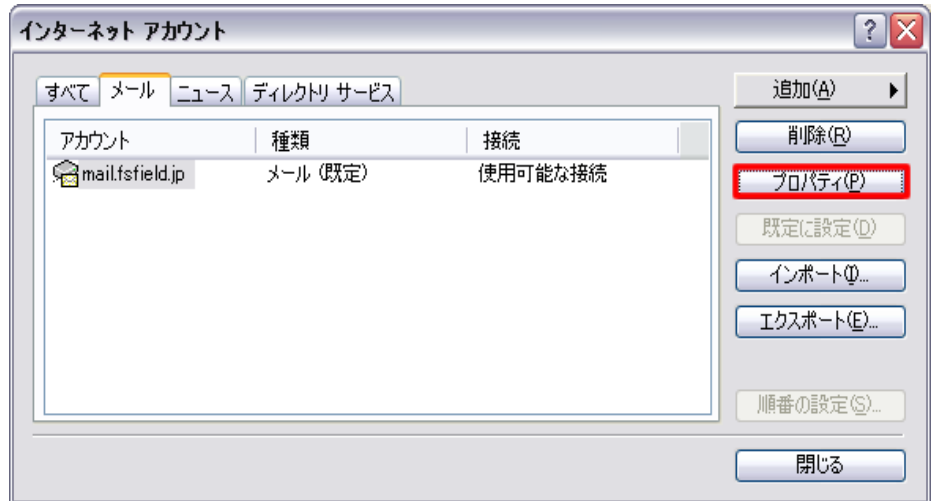
設定完了

セットアップを完了するのに必要な情報がすべて入力されました。
これらの設定を保存するには、[完了] をクリックしてください。

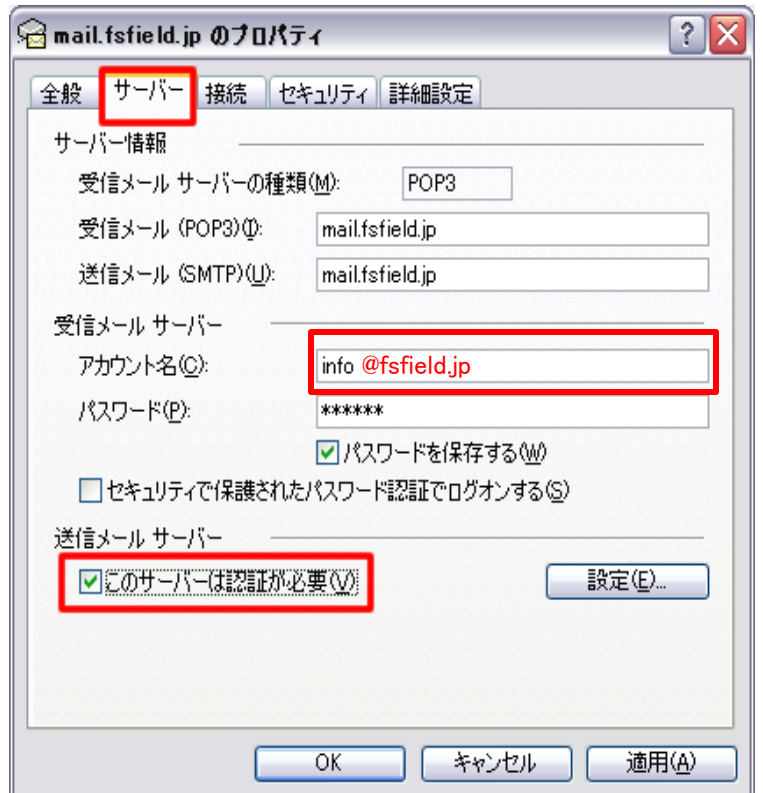
< 戻る(B) 完了 キャンセル

※ここで終了してしまうとメールが完全に動作しないため必ず詳細設定を行ってください。

作成されたアドレスを選択し、「プロパティ」を選択します。



プロパティ「サーバー」を選択し、アカウント名部分に
@ドメイン名
を入力します。
「サーバーは認証が必要」
にチェックを入れます。



※弊社サーバーご利用のお客様は、必ず「このサーバーは認証が必要」にチェックをいれて下さい。チェックを入れないとメールが送信されません。

以上で設定は完了しました。
送受信して問題がないかご確認ください。

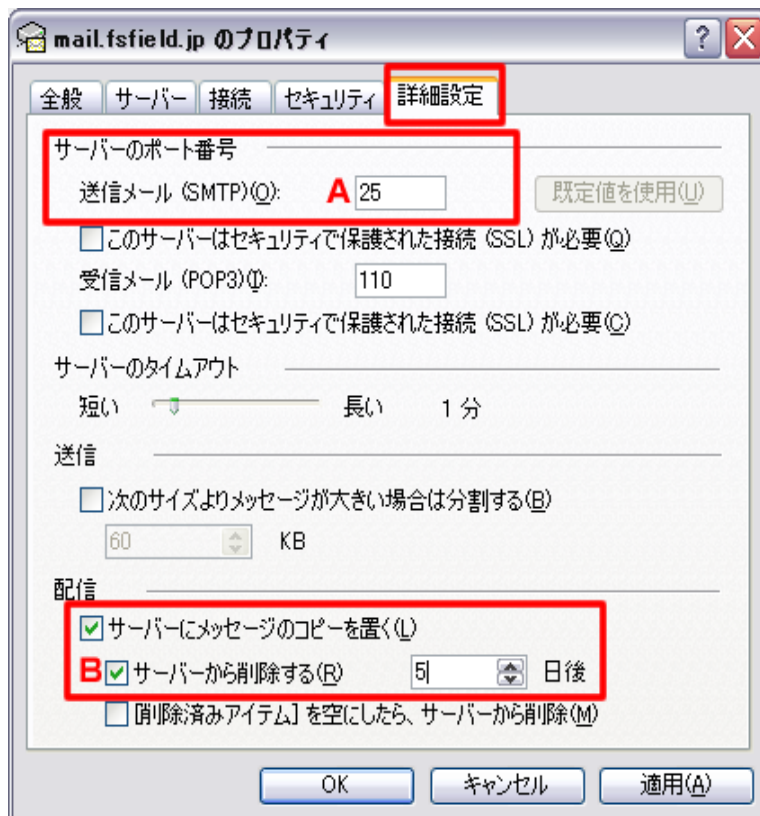
- A.メールが送信できない場合
- B.複数台のPCに同じアドレスを設定する場合

Aの場合

送信メール(SMTP)
ポート番号を
「25」から「587」
に変更してください。

Bの場合

メールアドレスの
プロパティより
「配信」右記赤枠のように
チェックを入れてください。



※A

詳しくは、ご利用のプロバイダHPにてご確認ください。

GOOGLE検索にて「プロバイダ名 メールが送信できない」と検索すると情報が入手できます。

※B

チェックを入れていない場合は、うまく受信できない状態になります。